

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

令和 7年 1月17日

協議会名： 苫小牧市公共交通協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 （特記事項を含む）
事業者名：道南バス(株)	系統名：樽前予約運行型バス 苫小牧市樽前地区及び錦岡地区を運行区域とし、地域内幹線系統（複数市町村にまたがる路線バス）、市内バス路線、JRとの接続を効率的に行い、利用者の広域的移動を可能とする。	樽前地区の小学校へ通学する児童に対する市内路線バス定期半額補助(利用促進事業)を継続。 また、利用者満足度の向上を目指し、事業者と接遇や各種対応についての協議、町内会や小学校と利用に関する情報交換を適宜行った。	A 事業は計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B ●利用者数 目標：48人/日 実績：22人/日 ●満足度 目標：88％ 実績：96％ 1日当たりの利用者数については、地域の人口減少や小学校の特認児童減少などの影響により、目標を達成することができなかった。 満足度については、目標を達成した。	・樽前地区の小学校へ通学する児童に対する市内路線バス定期補助(利用促進事業)は、令和6年3月末で終了し、教育委員会所管で全額補助で継続することとなった。 ・令和6年度に実施したアンケート調査の結果や、町内会、学校等との協議を踏まえ、可能な範囲で運行時刻の調整や運行経路の見直し等を行い、利用者の利便性向上に努め、利用者数増加と満足度向上を図る。